

ミスミグループ本社 2014年3月期 第3四半期累計 連結業績

～ 国内の回復と海外の成長が継続、通期予想を上方修正 ～

株式会社ミスミグループ本社は本日、2014年3月期 第3四半期（2013年4月1日～2013年12月31日）の連結業績を発表しました。主な業績数値は以下の通りです。

（百万円）	2013年3月期 第3四半期累計	2014年3月期 第3四半期累計	増減率
売上高	98,145	127,152	+29.6%
のれん等償却前 営業利益※	12,798	16,566	+29.4%
営業利益	12,798	15,013	+17.3%
純利益	6,945	9,338	+34.5%
1株当たり純利益	77.64円	103.08円	

※2012年11月のDayton Progress CorporationおよびAnchor Lamina America, Inc.（以下北米D・AL社）の買収に伴うのれんおよびその他無形固定資産の償却前営業利益

<2014年3月期 第3四半期累計の連結業績ハイライト>

1. アジア各国の成長率が鈍化するなか、海外市場におけるミスミ事業モデルの浸透により、売上高・利益ともに過去最高を更新

- 2014年3月期 第3四半期累計の売上高は1,271億円、前年同期比29.6%の増収となり、第3四半期累計として過去最高を更新しました。
- 国内での円安継続による輸出関連企業の業績改善や米国経済の緩やかな回復など、一部に景気回復の動きが見られる一方で、近年世界経済をリードしてきたアジア各国では、中国の景気減速などの影響を受け、生産活動が伸び悩む情勢が継続しています。
- こうした環境下、当社グループはミスミ事業モデルの浸透に向けた取り組みとして、海外でのウェブカタログやウェブ受注システムを拡充し、価格だけでなく利便性の向上に努めることで顧客の潜在ニーズに 대응しています。また、2013年9月よりインドネシアに設立した現地法人で販売を開始するなど、アジアを中心に営業拠点を拡充し販売力を強化しました。また、2012年11月に買収した北米D・AL社の新たな顧客層を取り込むことにより、従前より行っているミスミブランドによる販売と合わせて、売上の大きな伸長を達成することができました。
- 利益については、海外売上増加や最適調達に向けた現地生産・現地調達の着実な推進、円安の継続などにより、営業利益は150億円（前年同期比+17.3%）、純利益は93億円（同+34.5%）となり、売上高と同様、過去最高を更新しました。
- なお、2014年3月期第3四半期累計実績から、買収した北米D・AL社の業績を控除すると、売上高は前年同期比+14.4%、営業利益は同+17.0%となります。

2. 全セグメントで増収

- 当第3四半期累計のセグメント別売上高は、以下の通り全セグメントで前年同期に対して増収となりました。

(百万円)	2013年3月期 第3四半期累計	2014年3月期 第3四半期累計	増減率
自動化学業	62,440	72,187	+15.6%
金型部品事業	22,202	41,686	+87.8%
エレクトロニクス事業	9,210	9,959	+8.1%
その他事業	5,060	5,595	+10.6%
調整額	▲767	▲2,276	—

- 金型部品事業では、自動車向け需要が堅調に推移したことや、2012年11月に買収した北米D・AL社の販売が寄与し、前年同期比で大幅な増収となりました。

3. 海外売上高比率は45%（前年同期比+13pt）

- 当第3四半期累計の海外売上高は571億円（同+83.2%、現地通貨ベース+55.3%）、海外売上高比率は45%（同+13pt）となりました。
- 地域別売上高は、以下の通りです。

	売上高（百万円）		前年同期比	
	2013年3月期 第3四半期累計	2014年3月期 第3四半期累計	増減率	現地通貨 ベース
日本	66,964	70,044	+4.6%	—
海外	31,180	57,107	+83.2%	+55.3%
アメリカ	4,104	16,431	+300.3%	+272.9%
中国	11,387	16,184	+42.1%	+15.4%
アジア	12,054	16,377	+35.9%	+7.6%
ヨーロッパ	3,007	6,329	+110.5%	+77.3%
その他	626	1,785	+185.0%	+165.4%

- 国際市場におけるミスミ事業モデルの着実な浸透に加え、北米D・AL社の買収による販売増加が寄与したことにより、欧米地域を中心に高い伸び率となりました。
- ミスミ事業モデルの更なる強化を図り、グローバル展開を加速してまいります。

4. 2014年3月期連結業績予想および期末配当予想を上方修正

- 国内での円安継続による企業の業績改善や米国経済の回復などを背景に機械製造業の需要回復が続く、当社グループの業績は期初の計画を上回って推移しております。一方、中国を含めたアジア各国の今後の景気動向には一部懸念材料が残っています。
- 第4四半期は、国内・アジアにおけるカタログ発刊を中心とした販促費用の増加や今後の販売・事業の拡大に向けたプライスダウン、倉庫の拡充、ウェブの強化などの先行投資の実施を見込んでいます。
- これらを勘案し、現時点で売上高、営業利益、経常利益、純利益ともに期初予想を上回る見込みとなりましたので、以下のとおり修正いたします。
- なお、通期業績予想は、売上・利益ともに過去最高を更新する見通しです。

2014年3月期 連結業績予想（2013年4月1日～2014年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1株当たり 純利益	1株当たり 配当金
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
前回予想	160,000	17,500	17,500	10,300	113.98	28.50
今回修正	170,000	18,500	18,500	11,000	121.37	30.30
増減	10,000	1,000	1,000	700	7.39	1.80

- 当社は、配当性向 25%を基準に配当することを方針としております。
- 従いまして、上記の業績予想の修正により、2014年3月期期末配当予想を1株当たり13円62銭（前年比2円58銭減）とさせていただきます。
- その結果、年間の合計配当金については、第2四半期末実績の16円68銭（前年比5円43銭増）と合わせ、30円30銭となります。
- 当社では、今後も経営環境や業績動向などを総合的に勘案し株主還元策を検討してまいります。

	年間配当金					
	第2四半期末実績		期末		年間合計	
	円 銭	配当性向	円 銭	配当性向	円 銭	配当性向
前回予想	16.68	25.0%	11.82	25.0%	28.50	25.0%
今回修正	—	—	13.62	25.0%	30.30	25.0%
前期実績	11.25	25.0%	16.20	25.0%	27.45	25.0%

【業績予想に関する留意事項】

この資料に掲載されている2014年3月期の見通し及び将来に関する記述部分につきましては、国内及び諸外国の経済状況、各種通貨の為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等、現時点で入手可能な情報をもとに、当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの将来に関する記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願い致します。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える重要な要素には当社グループを取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどが含まれます。

2014年3月期 第3四半期の連結業績の詳細は、決算短信をご参照ください。

<p>この件に関するお問い合わせ 株式会社ミスミグループ本社 経営総務室 広報・IR担当 Tel : 03-5805-7037 Fax : 03-5805-7372 mail : cc@misumi.co.jp</p>
